

広報

たまっくり

昭和61年

1月

第306号 (毎月15日発行)

町の人口と世帯

昭和60年12月17日現在

男 6,969人(± 0)

女 7,079人(- 7)

計 14,048人(- 7)

世帯数 3,283戸(- 1)



(井上地区湖岸にて)

主な見どころ

新年のごあいさつ	2
玉造カルタ	4
成人おめでとう	7
萩原さん日P会長賞に	8
おしらせ	10
歳時記	11

あけまして
おめでとうございます

新年のごあいさつ

町長 坂本 常蔵



明けましておめでとうございます。一九八六年の新年を迎え、町民の皆さまには、つつがなくおだやかな元旦を迎えられたことと存じます。一年の計は元旦にあり」と言われるように、それぞれことに、何かしらの願いを賭(か)けられた方も多いのではないのでしょうか。

この一年が、希望にあふれた実り多き年でありますよう、皆さまともに祈りたいと思います。昨年は、わが玉造町と出島村とを結ぶ霞ヶ浦大橋建設の着工で幕があき、一大イベント科学万博「つくば'85」への参加、そして町村合併三十

周年記念式典で幕がおりた、まさに記念の年でありました。この記念の年も、皆さまの町政に対するご理解とご協力により、町の諸事業等が順調に推進することができました。ここにひとことお礼申し上げます。

ことしも、昨年に引き続き、大橋建設の推進、工業団地への企業誘致をはじめ、町の諸事業、各種施策等を、皆さまの健康と幸せを最優先に考え、明るい町づくり目ざして頑張りたいと思います。幸い、私は全国町村会長として重責をになつておりますので、地方自治、とりわけ玉造町の発展に大いに尽力し、全力を傾けるつもりであります。

ところで、国内の情勢に目をやると、わが国の貿易黒字によるところの日米間の貿易摩擦や、日本の輸出を制限しようとする欧米諸国の保護貿易主義の動きが高まるなかで、国内の経済情勢はことしも厳しくなるものと予想されます。その影響は、当然地方財政へも波及してまいりま

す。

私は、健全な地方自治を守るうえで、地方財政とりわけ町村に、そのしわ寄せが一方的に押しつけられぬよう頑張るつもりです。

さて、ことしは寅年。寅は「千里を行って千里を帰る」と言われるように、私も必要とあらば国内を東奔西走し、実行力を駆使したスケールの大きな年にしたいものだと思います。七十六年ぶりにやってくるハレ一すい星も、三月頃には肉眼でも見られそうとのこと。わが玉造町も、ロマンに便乗した夢のある一年になつてほしいものです。

おわりに、皆さまのご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



季節のことば

お正月の

あれこれ

◎雑煮……モチを主体として、魚介類や鳥肉、野菜などを入れた汁もの。正月の三日間はこれを食べて新年を祝います。また、この三日は、重誂のお節料理に頼つて、なるべく炊事をさけるという風習が江戸時代からあったのですが、雑煮だけは特別で、唯一の暖かいものとして珍重されました。

◎羽根突き……ムクロジの実に、鳥の羽根を刺したものを羽子板で突き上げる遊戯です。羽根には三枚羽のもの、五枚羽のものなどがあります。これには二通りの方法があつて、ふたたび突き合う追い羽根は室町時代から、ひとりで数取りする突き羽根は江戸時代初期からありました。

◎双六……現在行われているものは「絵双六」というもので、江戸時代にできました。主として子どもの遊びにつくられたもので「振り出し」から「上がり」までどこまかを、さいの目の数だけ進むというもの。お江戸日本橋を振り出

新年のごあいさつ

玉造町議会議長 飯島 具之



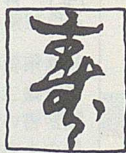
明けまして
おめでとうございます。

昭和六十一年の輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜びを申し上げます。不肖私、十二月の定例議会におきまして議員各位の絶大なるご支援をいただき、第十三代町議会議長に選ばれ、誠に身に余る光栄であり身の引きしる思いであります。改めて議長の職責が極めて重大であることを痛感

いたしております。もとより浅学非才の身ではありますが、議会議員一丸となり意志を十分尊重し、公平かつ円満に議会運営がされるよう、誠心誠意努力をいたす所存でございます。

議会活動の本質である、是は是、非は非の原則をもとに、また主役は町民の皆様であることを忘れずに、町民の要望を常に心して、活力ある「豊かな明るい町づくり」の実現に、町執行部ともども手を携え全力を投球する所存でありますので、町民の皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

町執行部並びに職員に申し



上げますが、常に公僕
の精神を自覚し、己に
厳しく公正かつ能率の
よいサービスを目ざし、
情熱を燃して一万四千
町民の期待にこたえて頂
くよう希望するもので
す。

◎百人一首……六六二年から一二一年までの五五〇年間に、高貴の人がよんだ和歌百首を、藤原定家が、小倉山の別荘のびょうぶに書いたことから「小倉百人一首」の名まえがあります。これが「かるた」として、正月の遊びとなつたのは江戸時代の初期からで、元禄のころには、歌かるたといえは、百人一首の代名詞とまでなつていました。

◎小豆粥……別に十五日粥ともいい、小正月を祝つて神に供えてから、これを祝つて食べます。「枕草子」には「望粥(もちがゆ)としてのついでに、望の日の節句というわけです。また粥のなかへもちを入れて食べるので粥柱(かゆばしら)といっています。

玉造町議会

議長に飯島具之氏を 副議長に曾根康充氏を選出

― 第四回定例議会 ―

第四回定例議会が十二月十七日に招集、正副議長の選挙が行われ、新しい議長に藤井の飯島具之さん、副議長に宿の曾根康充さんがそれぞれ選ばれました。

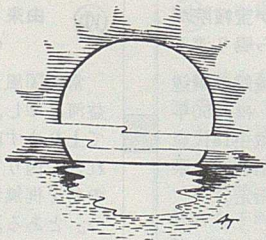
飯島具之新議長は、昭和四十三年一月一日に議員初当選以来、議員五期目。昭和四十七年一月から昭和四十九年三月まで総務副委員長、昭和四十九年三月から昭和五十四年

十二月まで総務委員長を歴任しています。昭和五十八年二月に全国町村議会議長会表彰、同年六月に茨城県町村議会議長会表彰を受けました。

一方、副議長に就任した曾根さんは、前回に引き続き二期目の副議長。

なお、今回常任委員の選任も行われました。結果は次のとおりです(敬称略)。

◎は委員長、○は副委員長
▼事務委員……◎井野孝夫、○野原淳一郎、大場正維、遠藤愛明、飯島具之、▼教育厚生委員……◎根崎貞雄、○高野貫一、平間豊蔵、村松重信、笹目孟、▼経済委員……◎鈴木晃、○金井新次郎、貝塚国男、曾根康充、松沢博、▼建設委員……◎高野昭夫、○小島孝次、高須三佐男、栗原久、宮本益



初日の出

玉造カルタで郷土の

㉔ 長者屋敷は
金塚や唐が崎

県道芹沢麻生線は、昔石岡から鹿島に行く宮道で、7世紀頃曾尼の駅が置かれ、長者と呼ぶ豪族が住んでいた。

㉕ 鳥名木様八つ目う
なぎを弓で射た

昔天竜の池にすみ、田畑を荒らし人をさらったりした悪い大八つ目鯉を、十人張りの強い弓の名人鳥名木様が退治した、という伝説。

㉖ 辺田野から縄文
土器や玉が出る

辺田野は、打絶にあり大規模な貝塚がある。近くに大宮貝塚や住居跡・原遺跡等があり、縄文土器や玉・布目瓦などが出土している。

㉗ 仏立て七日七夜
の西蓮寺

西蓮寺は天台宗で延暦元年(782)最仙上人の開創で、関東の高野山として有名。常行三昧は、古くから伝わる全国に例のない大法要。

㉘ 仁王門・相輪様
は国指定

西蓮寺の仁王門と相輪様は、国指定の重要文化財。

仁王門 (1543)
相輪様 (1287)

㉙ 陸にはトテ馬車、
浦には蒸気船

明治12年、霞ヶ浦を初めて蒸気船が走った。明治23年には小川町に乗合馬車がで、ラッパを鳴らして客を運んだ。

㉚ 布目瓦の手賀廃
寺跡

今から千年以上も昔、国の政治が整い、国府や国分寺が建てられると、前後して役所や寺は大規模になり屋根は瓦でふかれた。

㉛ 瑠璃光山孝子弥
作のねむる寺

弥作は今から300年程昔の人で、家は貧しく病気の母を大切に、よく孝行したので水戸義公から表彰された。

㉜ 教えの場、玉造
郷校

幕末、水戸藩が各地に郷校を建てた。安政5年(1858)には玉造郷校、水戸藩文武場が城跡のからめに開館した。

㉝ 若海の貝塚跡に
香取さま

昔霞ヶ浦は入海で、湖岸に貝塚が多く残っている。貝塚はその頃住んでいた人々のごみ捨て場。若海にも香取神社境内等に貝塚がある。

㉞ 黒厨子におわす
不動は法眼寺

芹沢にある曹洞宗王山法眼寺の木造不動明王座像は、昭和41年県指定の文化財で、寺の本尊として黒塗の厨るに納められている。

㉟ 大場家の開かず
の門

大場氏は大山守で、留守居兼事務を担当した。武家屋敷造りで、門は藩主来邸の時と元日以外は開けないことから「あかずの門」。

㊱ 野仏は旧街道の
道しるべ

昔、陸の旅は、馬か籠に頼るか、歩く以外なかった。道も悪く、道中の苦労が多かった。道祖神を祭ったり地蔵様を建てた。

㊲ 井戸の中黄金の
鶏の蔵城

芹沢の蔵に、堀深く高い土手を廻した館跡がある。後に蔵鉤玄が住んだので鉤玄家敷と呼ぶ。

㊳ うるわしい媛が
鎮まる郷造神社

羽生の橋郷造神社は、珍しく女の神様のお宮。本殿は南向で流れ造り。昭和49年に、町指定の文化財となった。

㊴ 夜刀の神たたるま
むしを封じこめ

常陸風土記にある伝説。夜刀の神は、いま泉の天竜にある愛宕(あたご)神社の境内に祭ってある。

㊵ 枅の池から開け
たよい田圃

枅の池は、1300年程昔に築かれた池。稲を作るために各所に池を築き、水を引いて田を開墾した様子がよくわかる。(若海)

㊶ けむってたかま
ど原の遺跡から

昭和57年原遺跡が発掘調査された。その時調査で土師器・須恵器が多数出土し、とくに「かまど」が出たことは大きな収穫であった。

㊷ 古い話・日本武
尊の玉清井

常陸国風土記によると、日本武尊が槻野の清水に立寄り、その水で首飾りの玉を外して浄められ、まことに良い泉であるとほめた。

㊸ ここは自然の森
の八幡神社

八木蒔の八幡神社は境内が広く、周りの社そうは鎌倉時代から八百年もの古さが偲ばれ、県指定「八木蒔自然環境保全地域」でもある。

㊹ 水害に白井の
偉業大堤防

白井小右衛門は玉造村の里正(床屋)であった。玉造の田圃は昔から水害に悩まされていたので、郡奉行と計り自ら千両を寄付し堤防を築いた。

㊺ 芹沢氏河童の手
から家伝薬

芹沢氏と河童の伝説。河童から秘薬の製法を伝授し、芹沢氏は家伝薬で有名になり、与沢に手接神社を祭った。

㊻ 門柱に筆あとと残
る円勝寺

八木蒔の天台宗方叡山延命院円勝寺の山門は、薬医門形式。門柱に「延宝六年戊午五月上旬、二十六世天祐法印建之」と黒書してある。

㊼ 一つ松義公烈公
がよんだ歌

高須の一本松を詠んだ義公の歌「高須崎波にゆるる一つ松、さぞや山路の恋しかるらん」烈公の歌「つたえ聞く名にも高須の一つ松、波にこえぬる緑みすらし」

文化・歴史を知ろう

㊽ 墳輪猿の大日塚

沖洲の大日塚は、6世紀終り頃造られた帆立貝式古墳。埴輪猿は、この塚から発見された。全国で初めて発見された珍しいもの。

㊾ 緑青ふく濡れ仏
様は一閑寺

柄貝の一閑寺に、露座の聖観世音菩薩像がある。雨ざらしなので、濡れ仏様と呼ばれる。(1743)

㊿ 石の仁王は
宝幢院

加茂の宝幢院に石の仁王尊がある。仁王尊は、お寺を守る神として寺の門の左右に置かれ、全剛力士、仁王様とも呼ばれる。(1776)

㋀ 開拓の歴史を遺
す豊安寺

手賀新田を開拓した人達は文化元年から天保年間までに、苦心して田畑を開拓し、同志の心の拠り所として浄土真宗豊安寺を建立。

㋁ よい月見123
段の正念寺

浄土宗得生山宝池院正念寺は、もと川向にあった。義公が元禄元年(1688)現在の谷島に移した。石段は町内で一番高く、123段。

㋂ 大蛇の伝説権太
夫池

昔、手賀の権太夫池に大蛇が住み、北浦村の七洲が池に大鰻が住んで、どちらも池の主と恐れられた。

㋃ 礼参りたにしを
断って治った目

浜東福寺の仁王様の伝説。田にしを断って願をかけると、どんな眼病も全快するというので、田にしは食べなかった。

㋄ 曾尼の駅から拓
けた玉造

駅は大化2年(646)国府石岡から鹿島に通じる宮道に置かれた馬の乗り継ぎ場で、常に馬5匹が用意されていた。

㋅ 武蔵野原の
大演習

緑ヶ丘や榎木付近は、もと広い原野で、陸軍砲兵の射撃演習場であった。景色が東京の武蔵野に似ていたので武蔵野原と呼ばれた。

㋆ 雷電山阿弥陀如
来は県指定

天台宗、雷電山慈心院万福寺に、県指定文化財の寄木造り阿弥陀如来立像と、脇侍の観世音菩薩・勢至菩薩像がある。

㋇ 名が残る日本武
尊の鴨の宮

常陸風土記に、日本武尊が弓で射たところ鴨が矢に当たり落ちた。そこに後の世、里人が尊を祭って鴨の宮を建てた。

㋈ 根生いの大銀杏
は西蓮寺

根生いの大銀杏は相輪様近くのから1号・2号と二樹並び、寺の開基最仙上人手植と伝わる。県指定天然記念物。

㋉ 筑波・富士はるか
に望む玉造城跡

城跡は、からめの高台で本丸・二の丸・三の丸跡、二重三重の空ほりや要害、外ほりの跡も残っている。

㋊ 園児まで羽生ば
やしのあとを継ぐ

「羽生ばやし」は昭和40年に町の無形文化財に指定。現在では小学生も、後継者目指して張り切って練習にはげんでいる。

㋋ 天竜の水がうる
おす二千石

天竜には、昔から人々が永い間蝮(まむし)と戦い苦勞して拓いた、今の広い田圃の水源地である「椎井の池」がある。

㋌ 仰ぎ見る東湖の
筆の大幟

横須賀の境稻荷神社の大幟二流は、藤田東湖が書いた有名な幟で、麻の太布に「正一位境稻荷大明神」と大書してある。(長さ7メートルもある。)

㋍ 防人の歌を残し
た若舎人

万葉集に、若舎人部広足の「防人に立たむ騒きに家の妹が、業るべきことを言はず来ぬかも」が載っている。広足は若常の人であった。

㋎ 金の冠三昧塚

沖洲の三昧塚は、6世紀初めに造られた前方後円墳。昭和30年の発掘調査で、金銅冠が出土した。現在は県歴史館に保存。

㋏ ゑびす顔の客で
栄えた浜の河岸

元禄13年8月から浜の東福寺で常行会が行われ、新しく市(いち)が取り立てられ、河岸の表通りを七間半巾とした。

㋐ 神事の流鏝馬
大宮神社

流鏝馬は、走る馬士から弓を射て的に矢を当てる神事。5月5日の大宮神社祝祭に行われ、今は人だけでやっている。

㋑ 水絶えぬ椎井の
池はおみたらし

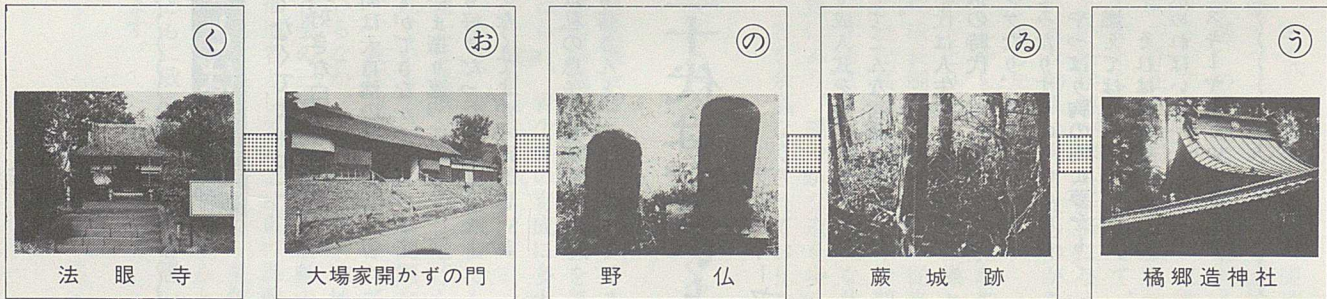
昔から生活に欠かせない飲料水の湧く「母なる泉」で、これを水源に次第に低地へ田を拓らいていった様子が、常陸風土記に書かれている。

㋒ 名鐘が宝幢院か
ら鳴り渡る

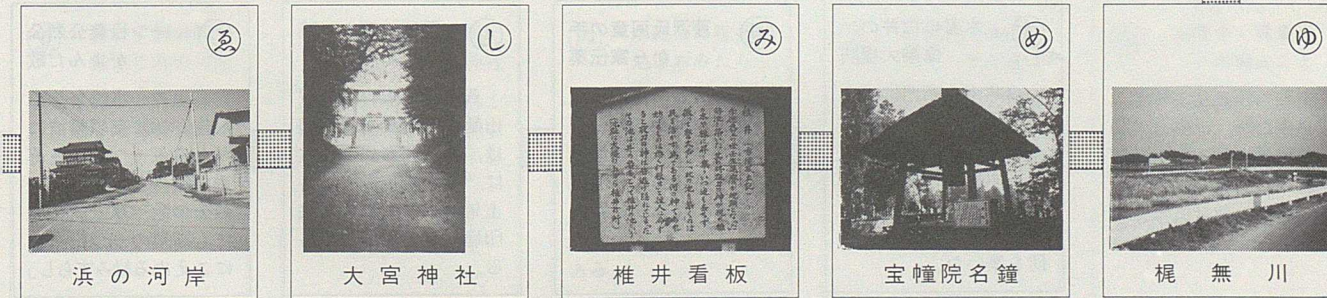
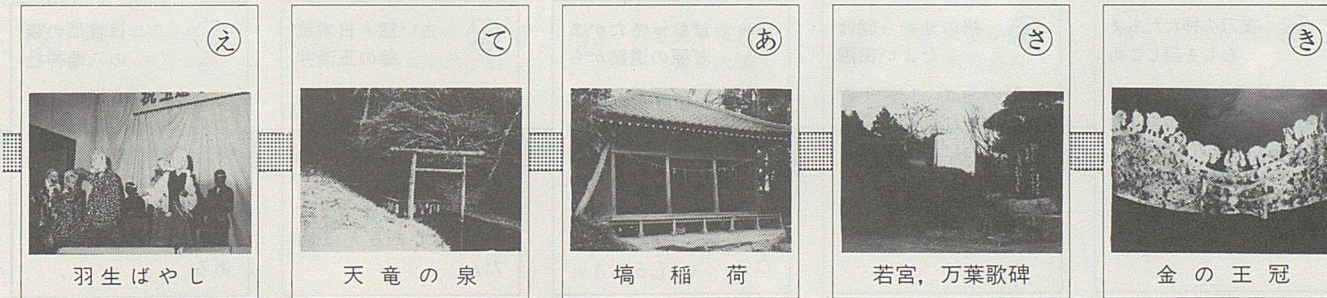
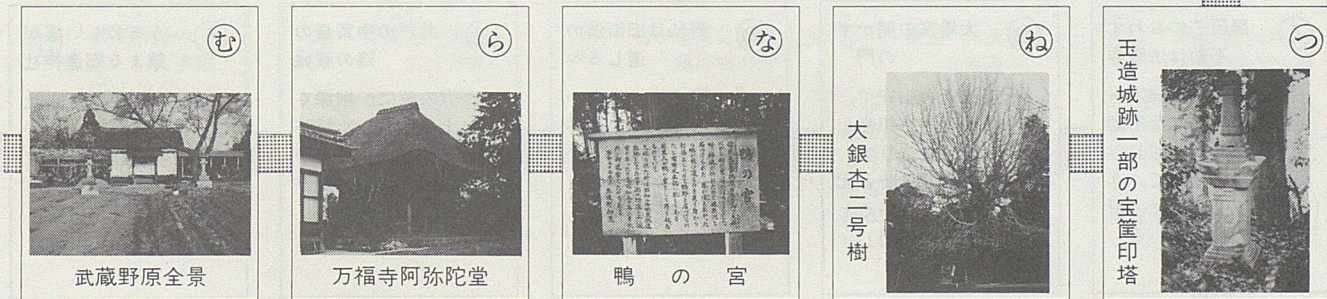
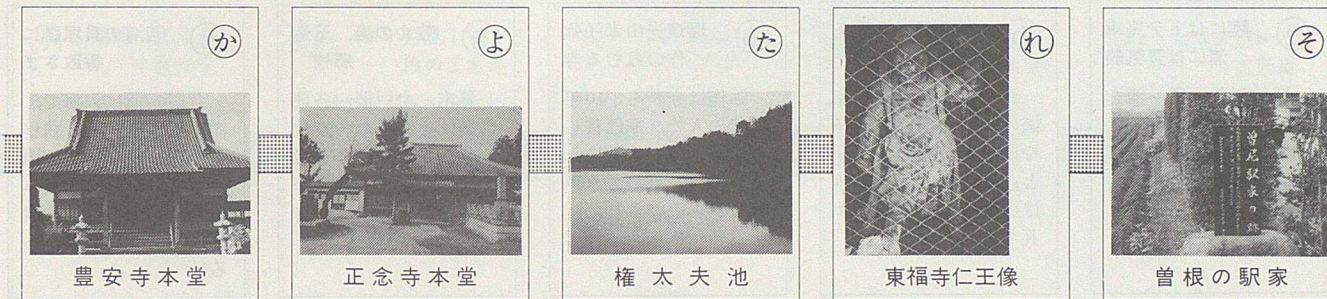
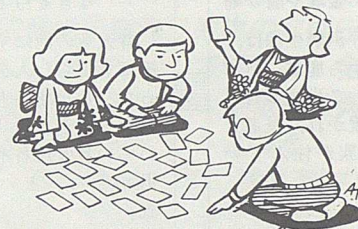
加茂の宝幢院の銅鐘(つりがね)は、550年程昔、玉造城主13代憲幹の寄進。昭和30年県の文化財に指定。

㋓ 由来きく梶無河
の梶のこと

常陸国風土記に、「大益河に幸し、槎に乗りて上ります時、棹梶折れき、困りて、其の河の名を梶無河と称ふ…」とある。



写真は、町史編さん委員会のご協力により掲載しました。一部「玉造町史料写真集」より転載しました。



チャレンジ

社会に生かせ はたちの力 成人おめでとう

新成人に贈ることば

満二十歳——私は北海道の大自然の中で、山とスキーに明け暮れる日々でした。
クラーク博士の「ボーイズ・ビー・アンビシャス（少年よ大志を抱け）」の言葉を胸にたぎらせながら「これから、どんな人生を歩もうか……？」
混沌とした青春時代のまっただ中で悩みました。やはり自分が専攻した学問・動物生理学を生かして、獣医の道を選ぼうか、それとも自然を相手にするスキーヤーとしての道をとるか……。そんな思いが交錯する毎日でした。



略歴 昭和七年青森市生まれ。北海道大学卒。四十五年、エベレストでの世界最高峰地点スキーの記録樹立。富士山や北極・南極などでの滑降で知られるプロスキーヤーの第一人者。
(青森大学教授)

捨てなくてよかった
大好きな自然とスキー

結局は大自然の魅力を断ち切ることができなかったわけですが、いま振り返ってみると、何よりも好きだった自然とスキーを捨てなくてよかったと思います。
実は私の息子（長男・雄太さん）も皆さんと一緒に、こ



向きはカッコいい職業だと思われがちですが、実際は常に不安と危険の隣り合わせです。
しかし、仮にもプロといわれるからには、命をかけてロマンの

二十代は「迷いと選択の時代」

プロスキーヤー 三浦 雄一郎

晴れて成人式を迎えますが、父親としてこんな言葉を贈りたいのです。
「二十代は人生における『迷いと選択の時代』だ。』

シラケたり、あるいはヘンに覚めてみたりするのでもいいだろうが、やっぱり胸の内に夢をもつて、燃えてほしい。何に燃えるか？ それは君自身が迷いながら決めればいい」と……。
プロスキーヤーといえば、表

花を咲かせなくてはいいけません。そのためには、用意周到な準備が必要です。
そして何にもまして大事なことは、自分を見失わないことです。自己の精神をいつも厳しいま

自分の内面を見据える
厳しい目を持つとう
いまの若い世代は、わたしたちの時代には考えられないほど、

いろいろなことが、安々とできる環境にあります。例えば留学や海外旅行がそうです。
その気になればすぐにも世界へ飛び出して行けます。そして、いろいろな人たちとつきあえます。たいへん恵まれた時代に皆さんは生きているわけですが、しかし、いろいろ聞いてみると、せっかくのチャンスを無駄にしているように感じられてなりません。

ただ明るく、はしゃぎすぎて、自分を見失い、とまどってばかりいるような気がしてならないのです。
国際化時代を迎え、これからの日本人は、真の国際人として、地球的な規模の連帯感を全世界の人々から求められるようになっていきます。
そのためには、次代を担う皆さん一人ひとりが、『迷いと選択』の過程で、自己の内面を見据える厳しい眼をもっていたきたい。そしてどんなときにもチャレンジ精神を忘れないで、『国際化時代』にふさわしい日本人をめざしてほしいと思います。成人になられた皆さん、おめでとう。

(商工会だより)

今こそ力の結集を

玉造町商工会長

出 沼 忠 義

新年明けまして
おめでとございます。
昭和六十一年の新春を迎え、希望に満ちた実り多き年になります。皆様、皆様の御健勝と御繁栄を心よりお祈り致します。

さて、昨年の本県は、国家的イベントである「つくば科学博」の開催により本県のイメージアップが図られ、又本県が存在を全国的に認識させた年となりました。併せて、この科学博が本県経済に与えた波及効果は大きなものがありました。
しかし、マクロ的に見た町をとりまく経済情勢は様々な成長制約要因により、従来の様な高度経済成長を今後期待することは極めて困難な状態にあり、緩やかな道を歩くことを余儀なくされております。

さて、昨年の本県は、国家的イベントである「つくば科学博」の開催により本県のイメージアップが図られ、又本県が存在を全国的に認識させた年となりました。併せて、この科学博が本県経済に与えた波及効果は大きなものがありました。
しかし、マクロ的に見た町をとりまく経済情勢は様々な成長制約要因により、従来の様な高度経済成長を今後期待することは極めて困難な状態にあり、緩やかな道を歩くことを余儀なくされております。

さて、昨年の本県は、国家的イベントである「つくば科学博」の開催により本県のイメージアップが図られ、又本県が存在を全国的に認識させた年となりました。併せて、この科学博が本県経済に与えた波及効果は大きなものがありました。
しかし、マクロ的に見た町をとりまく経済情勢は様々な成長制約要因により、従来の様な高度経済成長を今後期待することは極めて困難な状態にあり、緩やかな道を歩くことを余儀なくされております。

萩原 浩さん 日P会長賞に輝く

PTAの育成に業績

当町の玉造小学校PTA会
長萩原浩さんは、このほど日本PTA全国協議会会長表彰の栄誉に輝きました。
本年度の優良PTA及び功労者表彰が十一月十五日に東京目白の椿山荘で開かれ、文部大臣表彰者百十六団体、日PTA全国協議会会長表彰協議会会長、行方郡PTA連

絡協議会会長、茨城県PTA連絡協議会副会長の要職を兼ねられ、青少年の育成に多大の功績を残されました。
今日、臨時教育審議会でも重大な課題として取り上げられている「いじめ」の問題など、教育問題が山積みされているなか、学校・家庭・地域社会の三者の有機的な活動の推進者として、これらの課題に取り組みされている姿・業績に、私たちは深く感謝するとともに敬意を表したいと思

これを契機として、さらに当町の指導者として後輩の指導にあたられ、PTAの育成、青少年育成にご尽力されるようお願いしてやみません。
なお、十二月六日の茨城県PTA振興大会において、感謝状が送られました。

会長
▽昭和五十九年
行方郡PTA連絡協議会会長、茨城県PTA連絡協議会副会長
▽昭和五十五年、現在
玉造小学校PTA会長
▽昭和五十八年、現在
玉造町PTA連絡協議会会長、行方郡PTA連絡協議会副



『昭和61年茨城県農業基本調査』にご協力を！

二月一日実施

県では、昭和六十一年二月一日を調査期日として「昭和六十一年茨城県農業基本調査」を実施することになりました。この調査は、県内十六万四千有余の農家等における、世帯員・土地・収穫面積・果樹園面積・施設園芸・家畜等についての実態を調査するものです。

調査結果は、「昭和六十一年茨城県農業基本調査結果報告書」として公表し、本県農業経営の改善と農業行政施策を推進していくための基礎資料として活用されます。

調査員さんが伺いましたら、この趣旨をご理解いただき、よろしくご協力のほどお願いいたします。

なお玉造町の調査員は次の皆さんです。（敬称略）

調査区 担当調査員
沖洲 幡谷 吉治
沖洲 赤塚 益雄
羽生 横田 清衛
羽生 鈴木 敏夫

羽生 中野 勇
羽生 山崎 吉雄
八木 小沼 春雄
八木 内藤 新衛門
浜 羽成 忠一
浜 関口 弘美
浜 島田 貞子
捻 大曾 根喜好
捻 杉山 農夫雄
芹 植田 實
芹 橋本 幸一
上 郡 司 貢
上 原 田 武
上 樽 見 武
中山 石田 政男
中山 山口 忠一
若 笹 目 芳徳
若 田 山 富弥
谷 森 作 久 兵衛
里 大 和 田 義雄
内 箱 根 守
横 町 菊 地 武男
加 藤 田 勝善
上 宿 茂 勝 武男
川 向 田 澤 良夫
高 須 橋 本 良勝
下 川 島 次男
柄 貝 金 田 清 明

郵便貯金の預入には証明書が必要！

1月4日から

法律の改正により、一月四日からお客さまが郵便貯金をなさるときには、民間金融機関と同様ご本人の証明書を添付いただくことになりました。

○ご本人の証明書とは、所得税法に定められていたものに限られ、それ以外の証明書（例えば身分証明書、学生証、定期券など）は認められません。

○「郵便貯金ご利用カード」をお作りください。一度ご本人の証明書を郵便局にお示しいただいた際、ぜひ「郵便貯金ご利用カード」をお作りください。このカードは、ご本人の証明書として全国どこでも郵便局においても通用する便利なカードです。

また、その内容を郵便局の帳簿にご登録いただきますと、以後その郵便局で郵便貯金をなさる際は、帳簿により確認させていただきますので、ご本人の証明書を添付いただく必要がなくなり便利です。

○昭和六十一年十二月三十一日以前に作成した証書の取扱い。昭和六十一年十二月三十一日以前にお作りした定額郵便貯金及び定期郵便貯金の証書（一枚ものの証書）につきましては、改めてご本人の証明書を添付いただく必要はありません。

ただし、定額郵便貯金の通帳式の証書を用いて昭和六十一年一月四日以後最初に預入なさる際は、ご本人の証明書を添付してください。

○郵便貯金はマル優と別枠で三百万円まで非課税です。くわしくは郵便局でおたずねください。

お気軽にどうぞ

人権相談所を開設

▽とき 二月十二日午後一時～四時まで

▽ところ 玉造町中央公民館

▽担当者 人権擁護委員・法務局職員

▽相談内容 交通事故、酷使虐待、住居の安全に対する侵犯、名誉・信用業務に対する侵犯など

▽相談は無料です。

看護婦等の免許を持って
いる在家庭の皆さんへ

いま、茨城県では地域住民の医療の確保と向上をめざして、「看護専門職として自覚ある皆さん」の参加を求めています。郷土の患者さんのため、また地域保健活動の場にあなたの持っている豊かな経験と知識を活かしてみませんか。

茨城県看護婦等無料職業紹介所では、看護婦(出)、准看護婦(出)、保健婦、助産婦の方々を対象に職業紹介と看護業務に関する相談を無料で行っています。気軽にご利用ください。

申し込みは、履歴書、免許証を持って紹介所へおいでください。電話での申し込みや相談にも応じています。

くわしくは「茨城県看護婦等無料職業紹介所」(水戸市三の丸三丁目二一三三) ☎〇二九二二五八五七二へ。

子どもの悩みごと
引きうけます！

しつけや遊び、友だち関係

育児のことなど、お子さんのことでお悩みの方のために、県社会教育研修センターと県中央児童相談所で電話相談を行っています。アドバイスがほしい、相談したいと思ったら、どうぞ電話をおかけください。

▼社会教育研修センター電話相談

相談内容 家庭教育上の悩みごとなら何でも

○電話 〇二九二二五八五七

○相談日 休日を除く毎日(午前九時から午後四時。土曜日は正午)

○相談員 社会教育研修センターの経験豊かな専門家

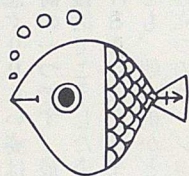
▼県中央児童相談所電話相談

相談内容 しつけ、育児

善意銀行へ

〇十一月二十七日 中山消防団より一万二千五百円

公民館謡教室



昭和六十一年年間全国誌掲載の優秀吟(南風誌十位以内)やはり我が家が一番いと旅のつかれを脱ぎすてるとくじ

その他大勢端くれ役があつてドラマを引き立てる有美

開けりや若さも恋もある

今日と云う日を精一杯に生きて悔なく送りたい 正花
忘れ形見も霜置く年になつて戦後もう一つ泊れ 青声
両手抜けてもう一つ泊れ 孫が可愛いとおせんぼとくじ

姑の好みも料理に生かし嫁の想いが味になる 正花
物が不足の昔の知恵が 姑の暮しに生きている 正花

母は娘の娘は母の前じゃ嘆かぬ遅い春とくじ
何時も張り合う同僚だけで困りや助っ人買つて出る

秋扇

知らぬ同志が話に花を咲かすローカル自由席とくじ
語り伝える民話の里は 水も人情も美しい 正花
男勝りと他人は言うが 生きてやならない母子家庭

白樺誌十位以内、相撲吟全勝、外◎
文化財よと褒められ今日も 日がなくなる水車 まさお
暮にちよつぱり戻りの税は 利息つかない取られ過ぎ

今年こそはの禁酒の誓い 翠峰

秋扇

立てたその夜の千鳥足 濡れた噂が広がるまにまに 乾く間もない蛇の目傘 正花
見栄を捨てたらこんな軽い パート帰りに踏むベタル

ながい治療で我が家に帰り 床の温もり庭の花 豊山
行こか戻るか思案に暮れる 老いにや恨みの滝見坂 青声

両手合せて感謝の祈り 西に真つ赤な日が沈む 令音
宵にちらりと西空淡く 眉を引くよな三日月 竹堂

秋扇

西も東もわからぬ子等も 遊戯寛えた保育園 まさお
暑い西日もようやく沈み 肌につれたい青田風 翠峰
見捨てられたと知らずに南瓜 土手でごろ寝の秋日和とくじ

春は南国秋には北に 出湯巡りの共白髪 令音
南部風鈴静かな音色 思い出します陸奥の旅 まさお

世辞で売るより信用一つ 老舗ゆるがぬ若社長とくじ
全俚協茨城大会 身振り手振りが笑いを誘う 令音
孫はわが家の人気者

歳時記

寒
稽
古



寒中の厳しい寒さの朝、少年剣士たちが、竹刀を持って道場に急ぐりりしい姿は、冬の風物詩の一つです。最近、武道の復活でこうした姿をよく見かけるようになりました。もともと、朝の街かどでそれより目立つのは、ジョギング姿。寒ジョギングと言う言葉はありませんが、やはり、寒いからといって怠けてはならないとばかり、寒中は、より一生けんめい走る気になります。

寒稽古というと、最近、剣道とか柔道のことと思ってる人が多いようですが、武芸に限らず、芸事、たとえば義太夫、長唄、清元、常磐津（ときわす）なども、寒中の朝に練習します。特に三味線は、寒弾と言って、寒中に弾くといひ音色がでるといいます。

ところで、稽古と言えば、冬の季題の一つに消防の出初式があります。新年に当たり消防関係者が、初めて出そろって集団動作の訓練をするわけです。

特に有名なのは、東京の出初式で、江戸の町火消しの伝統を受け継ぐ職のはしご乗

さわやか
西村 宗 君



休・祭日当番医

1/19 日曜日 根 本 医院 ☎50138
1/26 日曜日 関 野 医院 ☎60102
2/2 日曜日 方波見医院 ☎50551
2/9 日曜日 金 塚 医院 ☎50556
2/11 建 国 根 本 医院 ☎50138
記念日
(診療時間) 午前9時～午後4時

○あけましておめでとうございます。ことしも一年間よろしくお願ひします。
○新しい年を迎え、編集にあらこれと考えめぐらしながら、ダサイ頭には土台無理なのでしようか……。
○寒さはこれからが本番です。健康にご留意ください。

編集
後記



誕生おめでとう
ぎざいます

出産

（11月）

竹の	西谷	中山	羽生	根古屋	里宿	西谷	宿	芹沢	加茂	緑ヶ丘	下宿	泉成	捻木	ところ
田橋	宮本	仁美	美貴	智美	岡田	仲根	箱根	田中	櫻井	大場	槐木	青島	森作	赤ちゃん
ゆかり	長女	長女	長女	長女	二男	長男	二女	長女	二女	長男	長男	長男	長女	続柄
孝	千	康	充	紀	久	一	道	勝	男	宏	一	誠	稔	保護者
泰	仁	廣	雄	千也	善	男	郎	男	男	男	男	男	男	稔

新田	羽生	中山	上宿	小座	西蓮	柄貝	藤井	泉	ところ
理崎	根本	高須	郡司	野原	松金	齊藤	真家	塙	氏名
長次郎	とく	江	あい子	易	實	ウメ	はな	たか	年齢
七七	八五	六一	六九	七二	八六	八七	七五	七〇	年

おめでとう
申し上げます

死亡

（11月）

浜	浜	諸井	藤井	柄
小松	龜山	橋本	小貫	小島
好美	昌希	智史	義仁	孝博
長女	長男	二男	長男	長男
修一	榮	正雄	邦男	博文